となった上、昭和六十四年に

発行が予定よりほぼ半年遅れ 五周年版」でもある。しかし、

と変わったため、

背表紙には 年号が平成

平成元年版」と書いてある。

校歌・校友会歌の楽譜と歌詞 あいさつ、学校長あいさつ 項目別にあげると、同窓会長 〇ページ(予定)で発行される。

人って間もなく、

名簿委員長 工藤雄

年に一度発行することが決ま の発行が予定されている。 を迎える平成二十年九月、 っている会員名簿第三十九号 昭和六十二年名簿委 母校が、創立百三十五周年 五.

号である。これは、正 平成元年三月に発行さ 会の運営に役立たせよ の初めての利用が、会 うとする新しい考え方 導入され、同窓会会員 確には、 れた会員名簿第三十五 員名簿の作成だった。 その会員データベース のスタートであった。 ピュータで管理して が会員のデータをコン 始まった。同窓会自体 データベースの構築が 員会によって同窓会事 務局にコンピュータが 「昭和六十三 員名簿第39号(平成20年度版)の発行計

名状簿況

のの 内現

九年九月三十日現在

年度版」であり、 周年を迎えたので「創立百十 六十三年に母校は創立百十五

> めである。 最新の版であることを強調し たい事務局の配慮があったた

理を委託契約をしていたもの れていた。つまり、 ていったが、更新データは常 積や更新がすこしずつ行われ にあって、そこでデータの蓄 コンピュータは同窓会事務局 管理用のコンピュータに送ら に、安全のためデータベース タベースのデータ作成用の しかし、この時点では、デ 業者に管

> のであった。 データベースから出されたも ンピュータで管理されている 様、名簿作成のためのデータ 三十七号は、 三十六号、平成十年発行の第 であった。平成五年発行の は、同窓会の外部の業者の 第三十五号と同

八号は、完全に会員データベ 員への諸連絡には、 あった。もちろん、 ってから、はじめての名簿で にある管理コンピュータに移 ースの管理が、同窓会事務局 十五年発行の会員名簿第三十 務局にある、 創立百三十年を迎えた平成 管理コンピュー 現在、会 同窓会事

今年度は、データ入力用のコ ようやく花が開いた感がある。 員データベースがここ数年で 委員会が当初めざしてきた会 名簿制作など、あらゆる面で 理、各年次からの要望対応 夕 有効に利用されている。名簿 ご窓会だより発送や、 内の会員データベ 、ースが

ム・ソフトのバージョンアッ 簿データベース管理システ タへのバージョンアップ、名 イクロソフト・XPからビス ンピュータの整備、OSもマ

プなどが行われ、

万全を期し

総索引、 時制、 名簿、会員名簿(全日制、 秋田高校沿革史、歴代同窓会 である。第三十八号より本体 頒価三、八八〇円(送料込み) 歴代学校長、旧職員・現職員 金前納予約限定販売で、予約 現校舎・懐かしの旧校舎写真 同窓会規約、 県別索引付きで、代 信制)、広告ページ、 役員名簿

定

九月下旬の予定である。 きりは、平成二十年四月三十 いる。その場合、申込み締め 担)を使用することになって 手数料一二〇円は各自の負 便局用の払込用紙(払いこみ 希望の場合は、送付された郵 |格で六二〇円値下げ、 (郵便局受付) となってい 名簿の発送は平成二十年

返送 許の 諾な のい 扱場い合

パーセントである。

名簿第三十九号(平成二十

B5版(縦型)九二

七名)、住所判明者二〇、六一

住所判明率は七一・二

一八、五八〇名(内海外一

兀

者数七、一七一名、現会員数 総数、三五、七五一名、 況は次のとおりである。 会員データベースへの登録状

逝去 卒業

送付された。「会員名簿デー ベースにある全会員に対して ド」は本紙に同封されデータ 一会員名簿データ確認カー

保護法にのっとった、 名簿掲載不可の項目には、 は違ったものにした。それは れまでのデータ確認カードと 扱規定」を遵守するため、こ 夕確認カード」は、 同窓会における個人情報取 個人情報 本会の

SUGAYO 株式会社管与組

代表取締役会長

(昭和 44 年卒)

秋田日産自動車株式会社

秋田市八橋鯲沼町 1-59 〒010-0964 TEL 018-863-2333(代)

取締役社長 朗 原 (昭和25年卒)

常務取締役 菅 原

孝次郎 (昭和44年卒

〒018-1402 秋田県潟上市昭和乱橋字下畑50番地 TEL 018-877-4117(代) FAX 018-877-2454

三十日 として取扱われることになっ うものである。レ印や○印は の項目がある場合には、ぜひ、 全項目の掲載を許諾したもの ドを入れて、平成二十年四月 同封の返信封筒にデータカー 載不可の項目がある場合は 書いて欲しい。訂正、名簿掲 ることになるので注意を要す 空欄と同じく名簿に掲載され 当欄の□に×印をつけてもら の返送をお願いしたい ている。訂正、名簿掲載不可 送のこと、返送がない場合は る。訂正事項は、 会員名簿データ確認カー (事務局必着) まで返 赤で余白に